# ほけんだより

保健室

11月に入り、寒さが増してきましたね。今年は暑くなるのも寒くなるのも急で、体も衣服も調整が 難しいですね。

さて、最近の保健室ですが、体調不良や検温で来室する生徒が増えています。また、咳や喉の痛みが ある生徒も多くみられます。インフルエンザも全国的に流行が見られ、橘中・高でも、り患する人が 増えつつあります。

毎朝の体調チェックはもちろん、手洗い・うがいをする、マスクも必要な時に使えるように いつも使う鞄に数枚、入れておくなど、健康に気を付け元気に過ごしましょう!!





二酸化炭素が増えて、 息苦しく感じたり集中力が落ちたりする



嫌なにおいがこもって、 心身が不調になる



ウイルスや細菌が空気中をただよって、 体調を崩しやすくなる



カビやダニが発生し、 アレルギーなどの原因になる



休み時間ごとに、窓やドアを開けて換気を しましょう!!(対角線上の窓やドアを 開けると〇)



◆「寒気」は気温の低下などによる単純な「寒い」という感覚である一方、「悪寒」は発熱を伴う病的な状態や 体の異変に対する免疫反応による強い震えを指します。



気温の低下、風など外部の環境要因



ウイルスや細菌などの外敵への 体の反応(免疫反応)



## につかって

毎日のお風呂をシャワーで済ませていませんか? 湯船につかるだけで心も体も元気にできます。



### ●疲労回復

体が温まると、体の中の老廃物を体の 外に出すなど疲れが和らぎます。

湯船につかるメリット

#### ●ストレス経治

入浴すると、体や心がリラックスして、 気持ちが楽になります。

#### ● 睡眠の質が良くなる

深部体温という体の中の温度が下がる ときに、人は眠気を感じます。入浴で 上がった深部体温が下がっていくとき に、スムーズに眠れます。

11月26日はいい風呂の日です。普段シャワーだけの人も、湯船につかりましょう。



#### 特徵

原 因



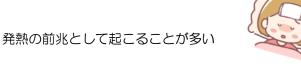
部屋を暖かくしたり、上着を着たりする

と治まる



寒い場所や風に当たったとき

暖かくしても治まらないことが多い。 歯がガタガタと震える、ゾクゾクするなどの 強い症状を伴う場合がある



伴う症状

起こる

タイミング

特にない場合が多い



高熱、関節痛、筋肉痛などを伴うことがある

#### 保健室より

11月に入り保健室の利用が急に増えています。 子ども達の様子に応じて、休んでもらいますが、状況に よっては、横になってもらえないこともあります。 また、保健室での休養は基本1時間です。

お迎えをお願いしたり(できる限り速やかに)、 ご家庭で様子を見ていただくこともあります。

ご理解いただきますようお願いします。

たとえどんな結果が待っていても、先が見通せず、 どうしていいかわからなくなってしまった時でも、 そこで立ち止まってしまうのではなく、前に進もうとしてみる。 それが、やみくもだったとしても、前に進んでみることで新しい 景色が見えてくるはずです。

